

拠出金名: アフリカ開発基金出資金

| | | | | | |
|---|---|--------------|---------------------------|--|---------|
| 分担金・義務的拠出金の有無 | | 有(所管官庁) | | 無 | |
| 当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額 | | | | 15,831,667千円 | |
| 国際機関等名 | アフリカ開発基金 (英文名称・略称) African Development Fund (AfDF) | | | | |
| 種別 | 国連(事務局) | 国連(基金・計画) | 国連専門機関 | その他 | |
| 所管官庁担当局課名 | 財務省国際局開発機関課 | | | | |
| 最近3年間の我が国支払額及びODA率 | | | | | |
| 単位 | 邦貨 (千円) | 外貨1 (千ドル) | 外貨2 (千) | レート | ODA率(%) |
| 平成20年度 | 15,831,667 | — | — | 円建て | 100 |
| 平成19年度 | 14,613,477 | — | — | 円建て | 100 |
| 平成18年度 | 13,443,283 | — | — | 円建て | 100 |
| 当該出資金の目的・用途等 | 所得水準の特に低いアフリカの開発途上国に対する、より緩和された条件での融資及び贈与の実施。 | | | | |
| 拠出上位5ヶ国・地域・機関等 | | | 国際機関等の財政 (2008年12月末決算) | | |
| | 国名 | 金額 (千米ドル) | 率(%) | 当該年度の収入 2,625百万米ドル 当該年度の支出 2,305百万米ドル 次年度への繰越 320百万米ドル | |
| 1位 | 英国 | 834,334 | 14.8 | 会計検査機関名 | |
| 2位 | フランス | 615,024 | 10.9 | KPMG Audit | |
| 3位 | ドイツ | 609,948 | 10.8 | | |
| 4位 | 米国 | 468,050 | 8.3 | | |
| 5位 | 日本 | 398,660 | 7.1 | | |
| 第11次増資(2008年1月~2010年12月)全体におけるシェア及び出資総額。 | | | | | |
| 当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む) | | | | | |
| <p>アフリカ開発基金(AfDF)は、低所得・開発途上のアフリカ開発銀行加盟国に対し、譲許的融資及び贈与を行うことを主たる業務としており、その管理・運営はアフリカ開発銀行が行っている。アフリカ大陸には集中する多くの貧困国や脆弱国は、貧困削減を達成するための支援を必要としており、AfDFの支援はアフリカにおける低所得国の開発において極めて重要な役割を果たしている。我が国は、第5位の出資国として、AfDFに対して7.1%の投票権を有しており、AfDFの施策に我が国のODA政策、開発の理念を積極的に反映させている(以下、アフリカ開発銀行出資金の同欄も参照。)</p> | | | | | |
| <p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p> | | | | | |
| <p>AfDFでは、借入国のパフォーマンスに応じた融資額配分制度(Performance-Based Allocation制度)の強化、結果を重視した業務運営システムの構築、世界銀行等他の開発機関との協調の強化を通じて、業務の有効性の一層の向上のための取り組みを進めている。また、我が国としてこのような一連の取り組みを評価している。(以下、アフリカ開発銀行出資金の同欄も参照。)</p> | | | | | |

「邦人職員数うち幹部以上」以下の項目については「アフリカ開発銀行出資金」の頁(P. 133)を参照